

第58回鹿児島県高等学校バドミントン競技大会

(全国・九州大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島市教育委員会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 期 日 令和5年5月25日(木)～5月28日(日) 監督会議 5月25日(木) 9:00～
- 5 会 場 南栄リース桜島アリーナ(桜島総合体育館) 25日～26日(男子) 27日～28日(男女)
吹上浜公園体育館 25日～26日(女子)
- 6 競技規則 現行公益財団法人日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規則による。
- 7 競技方法

団体・個人戦ともにトーナメント方式により行う。

※3・4シード決定戦を実施する。結果によっては第2代表決定戦を実施する。

(1) 団体戦(選手5～7名)

①2複3単(複1・複2・単1・単2・単3)で行う。

②単1は複を兼ねることができない。

③選手の変更は監督会議までとする。

④試合は3ポイント先取とする。

(2) 個人戦(4複8単) 選手の変更はいかなる場合も認めない。

8 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。

【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。

1 正規職員であること

2 当該部活動の指導を常時行っていること

3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は県高体連へ必ず報告をし(外部指導者報告書)傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

9 参加資格

(1) 本年度鹿児島県高等学校体育連盟加盟校在籍学生であること。但し、休学中留学中の生徒は除く。

(2) 本年度県バドミントン協会に申込日までに登録を完了した者とする。(申込データを kago_touroku@yahoo.co.jp に送信すること。) その際**①メールの件名、ファイル名は学校名を付記**すること。**②男女を一つのファイルにする**こと。登録に関しては、県バドミントン協会の要項に記載されている。(ホームページ有)

(3) 年齢は平成16(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) チーム編成において全日課程・定時課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(合同チーム参加届を提出すること。)

(6) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。(合同チーム参加届を提出)

ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。

イ 勝ち上がりについては認めるが、上級大会の権利はない。

- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。(大会出場許可申請書を提出すること。)
- (8) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」の通りとする。
- (10) 外国人留学生の参加について、学校対抗は1チームの編成(5~7名)の内、2名までとし、1対抗戦には、シングルス・ダブルスどちらか一回出場できる。個人対抗は、男女とも各学校1シングルス、1ダブルスとする。

10 参加制限

- (1) 団体戦は各校1チームとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5~7名とする。(マネージャーは当該学校の生徒または職員とする)
- (2) 個人戦は、各校4複8単以内とする。
- (3) 各校のエントリーは男女各16名以内とする。

11 参加申込

参加申込に際しては個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込締切日
令和5年5月10日(水)午後4時30分までに必着。

(2) 申込方法

当該校長の責任において、所定の参加申込書2部(1部は写しでも可)作成し、封筒に競技名を朱書きして申し込む。

メール申込先 鹿児島女子高等学校 古川 博文

※電子データも(t764841h@kago.ed.jp)に期日厳守で送信する。参加申込送信の際は**①ファイルは男女別々**にすること。**②メールの件名は学校名**にすること。**③ファイル保存名は学校名及び男女が分かるように名前を付ける**ようにすること。**④ファイルは男女一緒に送信**すること。

(3) 申込場所

〒891-0141 鹿児島市谷山中央8-4-1

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL099-268-8391)

- (4) 参加申込書提出後に辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、「大会出場辞退届」を県高体連事務局に提出する。

12 組み合わせ

団体戦・個人戦抽選は、5月16日(火)午前11時より鹿児島女子高校セミナーハウスにて抽選会を実施する。※抽選会に不参加の場合は、専門部に一任とする。組合せ会議は、5月16日(木)・17日(金)午前9時より競技専門委員で行う。

13 表彰

各種目とも第3位まで表彰する。

14 その他

- (1) 競技時の服装は、日本バドミントン協会の基準に準じ、色付きの着衣を使用する場合は、審査合格品とする。
- (2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。
- (3) プログラムの無償配布は団体戦参加校に2部、個人戦のみ参加校に1部とする。他に購入希望するチームは申込書に購入希望部数を記入すること。
- (4) 団体戦の各1位、個人戦の単複1・2位(または第2代表)は8月16日(水)~8月21日(月)北海道札幌市で開催される全国高校総体の参加資格を得る。
- (5) 団体戦の男女各1・2位(または第2代表)、個人戦の単複1~4位は6月16日(金)~19日(月)沖縄県那覇市で開催される九州高校総体の参加資格を得る。
- (6) 団体メンバー追加または変更がある場合は、別紙1を作成し、監督会議終了後までに大会本部に提出すること。

